

宇治交配

冬輝五寸

夏まき、年内～春どりに最適な越冬五寸人参！

特性

- ① 夏まき、年内～春どりに適する越冬五寸人参で、吸込性が強く、厳寒期の肩部の腐敗、裂根、二次根の発生も少なく収穫率が高い品種です。
- ② 播種後 100～130 日位で、根長 18cm 前後、根重 200～250g 位となり、鮮橙紅色で、芯色も濃く、肉質、尻詰まり共によい、肩部から尻部にかけて均整の取れた大型五寸人参です。
- ③ 葉は立性でやや小さく、首部が細い。早春の萌芽が遅く、シミ症状にも強いです。



栽培のポイント!

圃場

排水保水の良好な砂質壤土の方が、肥大は早く、色、肌も美しく良い結果を得られるので、粘土質、水排けの悪い圃場はなるべく避けます。

播種

土壤水分が充分にある時又は灌水した後に播種し、播種後、発芽まで乾燥を防ぎ充分に水分管理を行い、発芽を揃えるようにします。播種量は 10a 当り、1～1.5 l、コート種子の場合は 10～13 万粒程度が標準です。

間引き

本葉 1～2 枚の頃、第 1 回目を行い、株間は 1cm 前後とし、第 2 回目の間引きは、本葉 5～6 枚までに終るようにし、株間は 6～8cm として完全に 1 本立にします。栽植本数は 10a 当り 3～4 万本を標準とします。

追肥

元肥は N:10kg、P:14kg、K:10kg 程度とし、追肥は N:5kg、P:5kg、K:5kg 程度を(全量)2～3 回に分けて、間引後に中耕して行います。特に本葉 5～6 枚の頃から肥大期に入るので、間引、中耕、追肥は絶対におくれないようにします。

土寄せ

抽根は少ない品種ですが、降雨、除草等で肩部が地表に出ると変色し、商品価値が下がりますので、除草、追肥を兼ねて土寄せする方がよい。

病害虫防除

病虫害が発生してからでは、防除が困難なので、予防的に早目に薬剤散布が必要です。

収穫

播種後 100 日位から収穫可能ですが、中生種で生育が遅いため 130 日位が収穫の適期となります。栽培期間が長い冬穫り栽培では、株間 6cm 位で密植した方が良品収穫が出来ます。なお、年内穫りの場合は、やや株間を広げ、8cm 位にして早く太らせて収穫します。

上記標準栽培表を参考に貴地の気候に合わせて栽培してください。

